

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和5年度	会計コード	10	一般会計	事業コード	23882
事業名	高齢者向け住宅支援費					
評価担当課	所 属	都)市街地整備 住宅課			電話番号	011-211-2807
施策名	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外					
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理	○ 法定経費	○ 指定管理費
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助・助成 ○ その他					

事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	高齢者が安心して生活できる住まいづくりを推進するために、平成23年度に「高齢者の居住安定確保に関する法律(高齢者住まい法)」が改正され、サービス付き高齢者向け住宅(以下「サ高住」という。)の制度が創設された。令和6年3月現在、札幌市では273棟のサ高住の登録があり、登録数は増加傾向にある。 また、高齢者向け優良賃貸住宅(以下、「高優賃」という。)は、平成14年度から認定を開始。管理開始から20年で家賃補助期間の上限を迎える制度であることから、令和5年に1棟の管理期間及び家賃補助が終了。令和6年3月時点で3棟を認定している。
	事業内容(何を実施し)	高齢者が安心して安全に生活できる良質な住宅の確保を目的に、下記の2事業を実施する。 ①【枠内】サ高住:登録事務及び登録事業者に対する指導監督を行う。 ②【枠外】高優賃:一定の所得基準を満たす入居者に対して、家賃減額補助を行う。
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	高齢者が安心して自分らしい生活が続けられるよう、高齢者にふさわしい住まいの適切な供給を行うとともに、住宅の質の確保・向上の実現を図る。
	他都市の状況	①サ高住:政令指定都市平均登録数は91棟3, 743戸(2023年度末時点)。本市における登録数は、273棟14, 171戸(2023年度末時点)。②高優賃:20政令市中14都市で実施(2023年度末時点)。
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☒ 対象外

令和4年度決算額	58,323 千円	うち特定財源	8,846 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度予算額	59,422 千円	うち特定財源	8,010 千円	正規職員業務量	1 人工
令和5年度決算額	55,181 千円	うち特定財源	7,695 千円	正規職員業務量	1 人工
令和6年度予算額	50,907 千円	うち特定財源	7,880 千円	正規職員業務量	1 人工

指標	アウトプット活動指標1	サ高住の立入検査の実施				という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		35回	10回	13回	12回	10回	10回
	↓						
	アウトカム成果指標1	立入検査の改善指導件数に対する対応完了件数の割合				という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
		84.00%	100%	92.30%	100%	100%	100%
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	成果指標について、立入検査後の改善指導内容によっては、速やかに対応完了することが難しい等の理由から年度内に対応完了しないものがあるため、未達となっている。なお、未達分については翌年度に対応完了予定である。					
	アウトプット活動指標2					という活動、業務を行うことで	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	↓						
	アウトカム成果指標2					という状態にしたい、成果を挙げたい	
		令和4年度実績	令和5年度予定	令和5年度実績	令和6年度予定	令和7年度予定	令和8年度予定
	指標2の評価、未達理由、今後の考え方						

今年度の見直し内容	なし
来年度以降の方向性	サ高住は累計登録数が増加しているため、より効率的に立入検査及び定期的報告を実施し、住宅の質の確保及び向上を図る。